

令和7年安曇野市議会 6月定例会 一般質問発言通告書

発言順	氏 名
1	大 竹 啓 正
2	一 志 信一郎
3	辻 谷 洋 一
4	竹 内 秀太郎
5	中 村 今朝子
6	井 出 勝 正
7	岡 村 典 明
8	内 川 集 雄
9	矢 澤 毅 彦
10	中 村 芳 朗
11	猪 狩 久美子
12	臼 井 泰 彦
13	増 田 望三郎
14	林 孝 彦
15	増 井 裕 壽
16	小 林 純 子

令和7年6月16日(月)・17日(火)・18日(水)
安曇野市議会

令和7年安曇野市議会 6月定例会 一般質問日程

計16人

月日・開議時刻	発言順	発 言 者	通告時間
【1日目】 6月16日（月曜日） 午前10時 6人	1	大 竹 啓 正	30分
	2	一 志 信一郎	20分
	3	辻 谷 洋 一	25分
	4	竹 内 秀太郎	20分
	5	中 村 今朝子	30分
	6	井 出 勝 正	20分
【2日目】 6月17日（火曜日） 午前10時 5人	7	岡 村 典 明	20分
	8	内 川 集 雄	20分
	9	矢 澤 毅 彦	25分
	10	中 村 芳 朗	20分
	11	猪 狩 久美子	20分
【3日目】 6月18日（水曜日） 午前10時 5人	12	臼 井 泰 彦	20分
	13	増 田 望三郎	20分
	14	林 孝 彦	20分
	15	増 井 裕 壽	20分
	16	小 林 純 子	20分

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	30 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市長の再選出馬決意と表明は		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
太田市政は多くの市民から高い評価を受けていることは周知のことである。続けて市政を担っていただきたいとの声が市内随所で上がっており、市長の再選出馬の表明を待ち続けている。			
表明の時期を伺いたい。			

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 5 月 27 日
				(午前・午後 8 時 30 分受領)

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	カスタマーハラスメント対策に退職警察官等の登用について		
質問の要旨（具体的に記載してください） *窓口業務、接客業務に従事する者に対して、理不尽、過剰な要求、威圧的態度をとる利用者が増加していると言われる。これにより従事する者の精神的負担が非常に大きく、この対策が求められる、当市においても退職警察官等を登用して庁舎内巡視を行ってはどうか、またその課題等を認識されていればお聞かせ願う。 *カスハラ対策は一方的に利用者側の抑止策のみでなく、職員の接客能力向上に向けた取り組みも欠かせないものとする。具体的な研修計画等を伺う。 *カスハラ対策は単なる危機対応策ではなく、市民に信頼される市役所づくりにも直結する重要な施策であり、その方針を市長に伺う。			

提出順	/	発言順	/	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(3 枚中No.3)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	30 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	屋敷林の保全と市による助成措置等について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
.....屋敷林の維持管理が大きな負担になり、維持の限界となり伐採が進んでおり、安曇野の景観保全につき.....			
*屋敷林が抱えた現状の受け止めと、屋敷林保全を市の政策としての方針を市長に伺う。.....			
*屋敷林維持のための助成制度等の創設について都市建設部長に伺う.....			
*剪定、間伐により出る枝葉の処理に苦慮している、有効な処理方法について市民生活部長に伺う.....			
*屋敷林維持のため悩みを抱えている市民が多い、屋敷林維持・管理のための相談窓口の開設について都市建設部長に伺う.....			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 5 月 27 日
				午前 午後 8 時 35 分受領

(3 枚中 No. 1)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	北アルプス常念岳・蝶ヶ岳と烏川溪谷の良さをもって全国の皆さんを招きましょう		
質問の要旨（具体的に記載してください） 【1】前常念岳登山に対しては ① 前常念岳避難小屋の修理等について ② 三股から前常念避難小屋行のコースの岩場（ガラ場）に出るまでの間の森林帯の林道（登山道と言っている）について また、森林帯を抜けてガラ場から避難小屋までの登山道について 【2】常念登山・蝶ヶ岳登山者をはじめ、烏川溪谷を訪れる客の駐車場について 【3】観光場所の案内板（看板）の設置について 【4】登山ツアーを組み、安全に連れて行ける機会を作ってくれる会、又は登山実行委員会等について ① このような会若しくは集いは、観光面や社会教育（公民館活動等地域活動）等の中で何か考案していますか ② そのような会があれば、補助金等のこと実施主体の責任所在等問われた時の協力を考えていますか。 【5】安曇野の北アルプス常念岳・蝶ヶ岳と烏川溪谷の良さをもって全国の皆さんに紹介し、より多くの観光客を招きましょう。その抱負と展望について			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 35 分受領

(3 枚中No.2)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	堀金霊園と安楽寺跡、大同寺跡、薬師寺跡等を含む連絡道路、水路等の整備について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1, 道路の拡幅改良について 2, 水路の建設について 3, 地域での安全安心の暮らしを守ることが大切です、今後の改修等整備等の明るい見通しについて			

提出順	3	発言順	2	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 35 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 一 志 信一郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	県道安曇野インター堀金線 田尻神社前～田尻・田多井境までの歩道整備 について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- 1, 田尻諏訪神社前から田尻・田多井境までの歩道設置計画について
- 2, 田尻諏訪神社前から田尻・田多井境までの約 400 メートルの歩道設置完成予定について

提出順	2	発言順	3	令和 7 年 5 月 27 日 午前・午後 8 時 30 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(2 枚中No. /)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	25 分
答弁を求める者 7月27日担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	猿害対策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1, ニホンザルの実態（頭数）及び、猿害の現状（エリア、農業、生活環境、被害金額）について 2, 現状の対策や課題について（捕獲、侵入防止策、モンキードック、追い払い） 3, ニホンザル追い払い隊の現状（当初からの隊員数の推移と追い払いの効果）について 4, 市の職員含めた隊員同士の意見交換や情報交換は 5, 効果的に追い払う条件等のきまり（地形、植生、気候条件等）について 6, 今年度からの活動ガイドライン及び活動マニュアル第4版の変更に伴う組織体制について 7, 捕獲体制と近年の捕獲実績 8, 追い払い隊と、猟友会との連携について 9, 専門 職 員の配置について 10, 被害にあつて ^る 農家や、住民との連携情報共有は 11, 被害者支援について			

提出順	2	発言順	3	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 30 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 辻 谷 洋 一

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	山岳観光について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 【西山について】 1, 北アルプス山脈を抱えた、本市の山岳を中心とした観光についての見解は 2, 北アルプス登山者の受け入れに対する現状と課題 3, 県が義務づける登山計画書の届け出数とその推移（有明山、中房、一の沢、三股） 4, 駐車場について、可視化した効果と課題について 5, 登山者駐車場の有料化について 6, 交通規制（マイカー規制）について 7, 入山料金、登山協力金（環境整備料金）の徴収の必要性について 【東山について】 1, 冬季の開通について 2, 長峰山の駐車場の拡張、バリアフリー化について			

提出順	4	発言順	4	令和 7 年 5 月 27 日 午前・午後 8 時 49 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中No.1)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	都市計画道路等の整備状況と課題について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 都市計画道路の概要について ① 合併前に計画した路線で未着工、着工したが未完成の路線数とその割合 ② 合併後に計画決定した路線で完成、整備中（着工中）、未着工の路線数とその割合 2. 市道豊科 1 級 2 6 号線の吉野地籍の全線開通時期と豊科高校前からこども病院前を南北に伸びる県道 316 号線までの 3.5.6 吉野線の整備完了時期について 3. 整備が遅れている原因、特に行政側の対応について。また、今後の改善策について 4. 国道 147 号高家バイパスが本村地籍で県道 316 号線に T の字に接続した状態が続いているが、その先堀金地籍まで伸ばす東西路線について、 ① 県との交渉経過とその際の市の取り組み方針について ② 今後、市の取組方針（姿勢）について			

提出順	4	発言順	4	令和 7 年 5 月 27 日 午前・午後 8 時 49 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(3 枚中 No. 2)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	JR 大糸線豊科駅周辺を中心に PFI 手法を使ったコンパクトシティ等の実現により市民に誇れる活性化策を検討したい		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1. 最近、成相、新田地区の中心商店街では廃業店舗、空き家が増え駐車場が増えており、空き駐車場も目に付くようになりました。数年前と比較して廃業店舗、空き店舗、駐車場の増加、賑わい (歩行者数) 等を把握しているのでしょうか。市はこの現況をどのようにとらえているのでしょうか。 ・ 成相・新田地区の商店街は、今のままだと 10 年、20 年、30 年後にはどうなっていると思いますか 2. 10 年前に安曇野建設事務所が主催して成相・新田地区の中心商店街のまちづくりについて、2 年間、商業者、一般市民、商工会等により検討を行い、市はオブザーバー参加で、計画は実現しませんでした。改めて市主催でワークショップ方式による「市民が誇れるまちづくり」を検討してはいかがでしょうか。 3. 豊科駅西側の 県営住宅 の市有地と県有地の活用方針について 4. 豊科駅周辺地域を PFI 手法を使ってコンパクトシティ等、市民に誇れるまちづくりの検討について。			

提出順	4	発言順	4	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 8 時 49 分受領

(3 枚中No.3)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 竹 内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☒ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	令和 6 年度 財政援助団体等監査の結果報告について、市の見解と対応について伺う		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 指定管理料について、ファインビュー室山は0円なのに、ほりで一ゆ一は 200 万円である理由。そして、令和 5 年度は 24,864 千円に急増した理由について 2. 納付金について、免除している理由と、いつまで続けるのか。また、納付金は民間の施設使用料に相当すると考えられるので、市民が経営の実態・透明性を知るには、免除ではなく未払金及び未収金として財務諸表に記載する処理をしておくべきではないでしょうか。 ・さらに、従来から施設のリニューアルや改善費用は、納付金の積立金で賄い市の一般財源は使わない方針であると聞いていましたが、今後もこの方針は変わらないのでしょうか。 3. 財務分析について、財務状況の評価に財務分析が必要です。令和 5 年度は分析されているが、継続した実施がなされていないのは驚きです。市はこの実態を認めていたのでしょうか。 4. ほりで一ゆ一は施設修繕の実施に係る意思決定の経過が記された書面（稟議書や決裁書）が作成されていなかった。ということですが、市はこの実態を承知していたのでしょうか。 5. ほりで一ゆ一の今後の方向性について、転用・廃止も視野に入れ、総務省指針に従い公費負担が少ない方法を模索することが望まれます。と報告していますが、市の考えを伺う。 6. ほりで一ゆ一の定款について、額面株式の無額面株式への変更について			

提出順	5	発言順	5	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 9 時 30 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 7年 5月 27日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	30 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	少子化対策と子育て支援の拡充を		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 少子化対策について 2. 産後ケア事業について 3. 誰もが安心して搾乳できる環境づくりについて 4. ウッドスタートについて			

提出順	5	発言順	5	令和 7 年 5 月 27 日
				午前・午後 9 時 32 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 7 年 5 月 27 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 今朝子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	防災対策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1. 避難所等の通信確保について 2. 新総合防災情報システム(SOBO-WEB)について 3. 避難所環境の改善について			

提出順	12	発言順	6	令和 7 年 6 月 3 日
				午前・午後 3 時 40 分受領

(3 枚中No. /)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 ■商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	槍ヶ岳開山 200 年を記念し、播隆上人と案内人中田又重を顕彰する 2 像の建立を		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 令和 5 年 12 月議会で槍ヶ岳開山 200 年となる 2028 年 (令和 10 年) に、槍ヶ岳開山記念のイベントの開催や開山の立役者・念仏行者の播隆上人と彼を案内した三郷南小倉の中田又重の 2 像の建立を提案したが、進捗状況を伺う。 ① 記念事業として播隆上人像と中田又重像の 2 像を、飛州新道や槍ヶ岳開山の基地となった小倉地区などに建立したらと提案したが、その後の取り組みはどうか。 ② 播隆上人像 (朝日村：上條俊介作) と中田又重像 (穂高：小川大系作) の制作者二人展を開催するとともに、小川大系に光を当て彼の作品を収蔵展示する穂高会館の存在を、市民や全国にアピールしたらどうか。 ③ 小川大系の山岳関係の作品を安曇野市の山岳観光に活かしたらどうか。 ④ 播隆上人や中田又重の偉業を広く市民に浸透させ、郷土の誇りとして末永く後世に伝えるためにも、槍ヶ岳開山 200 年記念事業の実施と推進を求めるがどうか。			

提出順	12	発言順	6	令和 7 年 6 月 3 日
				午前・午後 3 時 40 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「第一次安曇野市教育振興基本計画」について		
質問の要旨（具体的に記載してください） ①12 月議会での市の「不登校やいじめ」の「推移や実態」を質問したが、どのように「第一次安曇野市教育振興基本計画」（以下「基本計画」）に反映されたのか伺う。 ・いじめの推移や実態の状況 左 市教育委員会はどのように分析しているか。 ・分析がない状況で「良好な人間関係や安定的な学級運営」や「丁寧な対応」ができるのか。 ・不登校の推移については、児童生徒の実数があげられ特に「児童は県とくらべても著しく増加している」と述べているが、その原因の分析はない。市教育委員会の考えは。 ・これで「不登校や不登校傾向児童生徒への支援」はできるのか。どんな検討をしているのか。 ②12 月議会では、国連子どもの権利委員会の「最終所見」といじめや不登校との関連を伺ったが、再度伺う。 ・国連子どもの権利委員会は「過度な競争」を指摘しており、原因となっている全国学力テストを止めることを提案したが、授業や学校生活改善のために「全国学力・学習状況調査テストは有用」との答弁だった。この認識は変える必要があるのではないか。 ・学校が「子どもたちが行きたくなるような楽しい場所でなくなっている」と質問したが、これはまた「学校はわくわくするような所だ」という答弁だった。ならば「基本計画」資料で自らが不登校児童生徒が増加傾向にあり、「児童では県とくらべても著しく増加している」と述べていることの矛盾をどのように説明するのか。 ③12 月議会ではさらに「ヤングケアラーへの支援」を取り上げたが、介護支援として行ったという答弁があった。「基本計画」の支援策にはこれまで実施してきた「就学援助費の支給、特別支援教育就学奨励費の支給、入学準備金貸付制度」を並べているが、例えば可処分所得 123 万円の額を引き上げ就学支援の枠を広げるとか入学準備貸付金は地元で一定期間働いたら返済を免除			

提出順	12	発言順	6	令和7年6月3日
				午前・午後 3 時40分受領

(3 枚中No. 3)

令和7年6月3日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「第一次安曇野市教育振興基本計画」について		
するなどの制度改善や給付型奨学金制度を創設して、「経済的理由で学びや進学をあきらめることがない」制度へと充実したらどうか。 ④「基本計画」では「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると感じている児童生徒の割合を引き上げる目標値を掲げているが、教員のただ働きを止めさせ、教員定数の抜本的改善を求めない限り困難な数値ではないか。市教委として、国・県に対し、教員の低額（定額）ただ働き推進の給特法（教員の給与に関する特別措置法）の改悪を止めさせ、授業時数（コマ数）にふさわしい教員定数の増員こそ強く求めるべきではないか。 ⑤「基本計画」のコンセプトには、教育の目的とした「人格の完成」は冒頭の1行目にあるだけで、あとは「経済成長と結びつけるイノベーション・一人一人の生産性の向上・Society5.0 で活躍する力」など、「AI や IoT、ビッグデータの急速な進展で、人びとがいきいきと活躍できる「超スマート社会（Society5.0）」が実現する。そのため学校は「GIGAスクール構想で一人1台タブレットの端末を持ち、オンライン授業で学び方が変容する」とある。このように教育機器の活用だけでは、仕事の効率化が図られたとしても、教員の専門性、学校の存在そのものが危うくなるのではないか。「基本計画」にはそのような危惧はないのか。			

提出順	7	発言順	7	令和 7年 5月28日
				午前・午後 2 時 22分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7年 5月28日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	4年目のアーティスト・イン・レジデンスについて		
質問の要旨（具体的に記載してください） 4年目を迎えたアーティスト・イン・レジデンスの方向性、および 期待するものは何か？ 市長に伺う 具体的に 今年度は どんなことをするのか？ 教育部に伺う 今年度の特色は何か？ 教育部に伺う 発表の場は 今年も穂高みらいなのか？ 教育部に伺う 発表の場 みらい きぼう ゆりのきに拡大できないか？ 教育部に伺う 鐘の鳴る丘集会所とは どんな連携をするのか？ 教育部に伺う ミュージアムカードの復活 連携 コラボを望むが・・・どうか？ 教育部に伺う			

提出順	7	発言順	7	令和 7年 5月28日
				午前・午後 2 時22分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7年 5月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	リニューアルする安曇野市美術館について		
質問の要旨（具体的に記載して下さい） 5年後...10年後...15年後の展望は...どうか？...市長に伺う 市民に愛される美術館にする為...どう構築していくか？（客数増も必要）...教育部に伺う 市民のいこいの場としての位置付けが必要と思うが その点について...教育部に伺う ...（バラ園側...西口からも入れる...喫茶がある） 具体的に 改修工事の進捗状況はどうか？...教育部に伺う プレハブの事務所は...現時点どうなっているか（早めの引っ越しが必要では）？...教育部に伺う 常設展示を一新することだが...どうなったか？...教育部に伺う リニューアルオープン企画...ガラス作品展覧会において...作品の販売はどうか？...教育部に伺う 観光の拠点として...大王...穂高神社...碌山美術館とのコラボを提案するがどうか？...教育部に伺う ミュージウムカードの復活...連携...コラボを望むが...どうか？...教育部に伺う			

提出順	7	発言順	7	令和 7年 5月28日
				午前・午後 2 時22分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7年 5月28日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 岡村 典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	子ども食堂の現状と今後について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 子ども食堂の現状について 福祉部に伺う 子どもの居場所づくり支援事業補助金 額 および 申請方法について 福祉部に伺う 子ども食堂 団体数 なぜ増えないのか？ 福祉部に伺う フードパントリーの考えについて 福祉部に伺う フードパントリーも補助金の対象にならないか？ 福祉部に伺う 横断的なコミュニケーションとして 団体懇談会の開催を提案するが・・・どうか？ 福祉部に伺う			

提出順	10	発言順	8	令和 7 年 6 月 3 日
				午前・午後 9 時 49 分受領

(3 枚中No.1)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 () 担当部長 □総務部 ☒ 政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他 ()		
質問事項	住みたい安曇野、住んでよかった安曇野って		
質問の要旨（具体的に記載してください） 市長が目指す「住みたい安曇野、住んでよかった安曇野と心から思えるまち」って。 ○地域で地域を守り地域で人生を全うする市民が最後に安曇野に住んでよかったと 思うことを願うが。市長の考えを伺う。			

提出順	10	発言順	8	令和 7 年 6 月 3 日
				午前 午後 9 時 49 分受領

(3 枚中 No. 2)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「安曇野市地域農業経営基盤強化促進計画」を策定した。 上川手地域に関して伺う。		
質問の要旨（具体的に記載してください） 令和 7 年 3 月に策定した「安曇野市地域農業経営基盤強化促進計画」（地域計画）に 対して（上川手地域を主に）伺う。 ○地域農業の現状および課題から市の考えを伺う。 ○水利の無い農地の現状と将来の在り方（姿）を伺う。			

提出順	10	発言順	8	令和 7 年 6 月 3 日
				午前・午後 9 時 49 分受領

(3 枚中No.3)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 内 川 集 雄

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	安曇野市の補助金および職員に関して伺う。		

質問の要旨（具体的に記載してください）

在宅高齢者福祉サービスの一例をあげて補助金に関して伺う。

(住宅改良に対する補助金額：対象工事費用の 9 割（補助限度額は 63 万円）

○施工事業者から提出書類等に添付された見積金額についてを伺う。

【関連して】

○職員の市民に対する心使い（姿）等を伺う。

○職員の（公務員身分を除く）民間企業等との人事交流（民間感覚の醸成）に
 関して（含む給与に関して）を伺う。

提出順	11	発言順	9	令和 7 年 6 月 3 日
				午前・午後 1 時 38 分受領

(3 枚中No. 1)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 5 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	学校の安全確保と防犯訓練の充実について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 立川市での不審者侵入事件を受け、安曇野市の小中学校における防犯訓練の実施状況とその質を問う。 ●市内小中学校での不審者対応訓練の実施状況について。 ●複数人侵入や刃物使用など、より実効性ある訓練への対応について。 ●今後の訓練について。			

提出順	11	発言順	9	令和 7 年 6 月 3 日
				午前・午後 1 時 38 分受領

(3 枚中No. 2)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☒ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	火災ゼロを目指す対策の強化		
質問の要旨（具体的に記載してください） 火災多発期の対応として、野焼き・畔焼きの実態、住宅用火災警報器の更新周知を問う。 《野焼き・畔焼きについて》 ●今シーズンの火災・原因・被害状況は。 ●火入れ行為のルール、市の周知方法は。 ●火災と誤認されないための届け出等の対応は。 《住宅用火災警報器について》 ●設置義務の概要について。 ●設置・点検状況の把握と市の認識は。 ●設置から 10 年以上経過する機器の交換周知強化は可能か。 ●経済的困窮世帯等への補助制度の創設検討について。			

提出順	11	発言順	9	令和 7 年 6 月 3 日
			午前・午後	1 時 38 分受領

(3 枚中No. 3)

令和 7 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	未来に通じる市全体の動線に関わる道路等整備について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 市の東西交通網の強化と利便性向上を軸に、将来の都市交通ビジョン、駅周辺整備、幹線道路、自転車道について問う。 《将来構想について》 ●安曇野市の今後 20 年～30 年を見据えた交通網整備の方針は。 《JR 大糸線 南豊科駅の整備について》 ●送迎スペースの整備に関する市の認識と今後の対応は。 《幹線道路・自転車道の整備について》 ●新田交差点周辺の渋滞状況および対策の見通しについて。 ●道路整備計画に記載された下記路線の現状と整備の方向性。 ・国道 147 号線先線 ・公園線(新田北交差点先線) ・あづみ野やまびこ自転車道先線 ●自転車利用環境の整備について。 ・エイドステーション整備の考え。 ・安全対策はできないか。			

提出順	6	発言順	10	令和 7 年 5 月 28 日
				午前・午後 2 時 12 分受領

(4 枚中 No. 1)

令和 7 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「安曇野市 SDGs 未来都市」の取り組み状況について		
質問の要旨（具体的に記載してください） SDGs の取り組み状況について 安曇野市は、SDGs の達成に向けて優れた取組を提案する都市として、内閣府から 2024 年度「SDGs 未来都市」に選定されました。さらに、「SDGs 未来都市」の中でも特に優れた先導的な取組として「自治体 SDGs モデル事業」にも選定されています。「SDGs 未来都市」と「自治体 SDGs モデル事業」へのダブル選定は、長野県内では安曇野市が初となり安曇野市の取り組みが評価されたことは、私としても大変うれしく思います。 昨年 12 月議会定例会での私の代表質問で一期目の市長任期を締めくくる令和 7 年度施策方針を伺った中での答弁で、特に国の SDGs 未来都市に選定されたことを契機に、持続可能な社会のため、より一層具体的な取組みが求められており、そのためにも地域の魅力を生かすべく、重点的、組織横断的に取組む価値創出プロジェクトの推進など、着実な事業展開が必要となりますとお答えいただきました。また、その議会定例会冒頭の市長あいさつの中でも安曇野市の SDGs の取組みは、ゼロカーボン社会に向けて重要な取組みだと認識しており、今後継続的に取組んでまいりますとも述べています。 そこで、今年度からの取組みについて、市長の基本的なお考えをお伺います。			

提出順	6	発言順	10	令和 7 年 5 月 28 日
				午前・午後 2 時 12 分受領

(4 枚中No. 2)

令和 7 年 5 月 2 8 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☒ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「安曇野市 SDGs 未来都市」の取り組み状況について		

SDGs 未来都市の提案の主な内容として、SDGs のゴールである 2030 年の安曇野市のあるべき姿「自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野」の実現に向けて、2024 年～26 年度までの 3 年間の取組として「安曇野市 SDGs 未来都市計画」が策定されています。

そこで、モデル事業には、「メタパス」、「アドベンチャートラベル」、「アウトドア拠点」、「わさび産業強化」、「自然保育」、「ユニバーサルデザイン」、「アーティスト・イン・レジデンス」、「ニホンザル追い払い隊」、「地域脱炭素化」、「里山再生活動さとぷろ」など安曇野市ならではの取組みが盛り込まれています。

全てが重要な事業であります。質問時間の関係もあり、今回は、この内「アウトドア拠点」事業、「地域脱炭素化」事業、「里山再生活動さとぷろ」事業の 3 事業について、継続して行う（また充実させて行う）内容や新規に取組む事業、市民に伝えたい（PR したい）、また、市民参加や協力をお願いしたい事業などについて、それぞれの担当部長にお伺いします。

提出順	6	発言順	10	令和 7 年 5 月 28 日	
				午前・午後	2 時 12分受領

(4 枚中No. 3)

令和 7 年 5 月 2 8 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	通学路の考え方 及び 県道 3 1 9 号線 (小倉梓橋停車場線) 三郷明盛一日市場地籍の通学路指定路線の歩道設置について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) (1) 通学路について 最初に通学路全般の設定や考え方、安全指導について、また、小中学校通学路安全マップの活用など基本的な事項について、教育長にお伺いします。 (2) 県道 3 1 9 号線 (小倉梓橋停車場線) の歩道設置について 通学路に指定されている、県道 3 1 9 号線 小倉梓橋停車場線 三郷明盛一日市場地籍の長野銀行三郷支店から東の区間 (約 5 0 m) は、歩道が無くて、大変狭く交通量が非常に多い場所です。 普通車のすれ違いにも気を使うほどで、子どもたちの通学時は、交通事故が起きないか、危険にさらされていないか、特に心配しています。 この状況を教育委員会は、どの様に把握して生徒や保護者に注意を促しているのでしょうか。 県道のため、県に歩道設置の要望はなされているのでしょうか。 要望していましたら、危険の状況を県の担当者と通学時間に現地を見るなどしているのでしょうか、また、今後の対応を協議しているのでしょうか。 歩道設置の見通しを含めて教育部長にお伺いします。			

提出順	6	発言順	10	令和 7 年 5 月 28 日
				午前・午後 2 時 12 分受領

(4 枚中No. 4)

令和 7 年 5 月 28 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 中 村 芳 朗

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	三郷地域畜産悪臭の現状について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 三郷地域の畜産悪臭の現状について この問題については、私の地元の問題で対策が引き続き必要なため、夏場を迎え畜産悪臭が懸念される、議会 6 月定例会で毎年一般質問を行っています。令和 4 年議会 6 月定例会においては、新しく太田市長に変わられたので三郷地域畜産悪臭について、市長の認識や行政での取り組みをお聞きました。引き続きこの問題を重要視して対策に取り組んでいくとのご回答を頂いております。 この悪臭問題は、畜産施設がある限り続いていきます。 昨年からの悪臭に対する市民からの苦情の状況、三郷地域畜産悪臭対策協議会の畜産農家への視察状況、臭気指数測定の結果、臭気モニターの報告、公害監視員の巡視・監視状況について、以前との比較を市民生活部長と農林部長にそれぞれ担当する事項についてお伺いします。 三郷堆肥センターが廃止され、排せつ物の処理・管理が個人の畜産農家の責任において処理されることになりました。三郷堆肥センターの廃止に伴わないものも含め、新たな畜産悪臭の苦情、堆肥の野積み等の苦情 ^が あったのか、あった場合は、その状況及び指導について、市民生活部長と農林部長にそれぞれ担当する事項についてお伺いします。 また、新たな対策組織を立ち上げるとの情報を聞きましたが、その内容について、農林部長にお伺いします。			

提出順	14	発言順	11	令和 7 年 6 月 4 日
				午前・午後 10 時 18 分受領

(2 枚中No. 1)

2025年 6月 4日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☒ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☒ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	物価高騰対策について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 物価高騰が止まらない状況にある。市独自の対策は考えられないか。 ① 水道基本料金の減免 ② 国保税の据え置き、あるいは引き下げ、子どもの均等割の範囲拡大 ③ 学校給食費の無償化 軽減 ④ 飼料・肥料購入費用に対する支援 2 消費税を 5% に減税し、最終的には廃止することについて考えを伺う。（市長）			

提出順	14	発言順	11	令和 7 年 6 月 4 日
				午前・午後 10 時 18 分受領

(2 枚中No. 2)

2025年 6月 4日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	市営住宅の入居要件について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 市営住宅（公営住宅）とはどういった住宅なのか。 2 入居の際に連帯保証人を確保できず、長野県社会福祉協議会の「あんしん創造ねっと」を活用した例は過去にあるのか。 3 2 人の連帯保証人を立てなくてもよい、という国の通達をどう受けとめているのか。市はなぜ入居要件から保証人を外さないのか。			

提出順	13	発言順	12	令和 7 年 6 月 4 日
				(午前) 午後 9 時 34 分受領

(2 枚中No.1)

2025年 6月 4日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☒ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	生産者米価の保障と消費者米価の安定に向けて		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 昨年来の米の価格高騰は、「需要に応じた生産」で需給ギリギリに減反を押し付け、供給に余裕のないことと、米価を市場任せにしてきたことが原因である。農業の中核が米作りの安曇野市でもこの政策の下で、担い手の急減、高齢化、後継者への経営移譲ができない状況がある。政府には、コメ不足を認めさせ、農家への価格保証・所得保障とコメの価格への市場介入、無関税のミニマムアクセス米の見直しを要求すべきではないか。そうしてこそ、米農家は将来への希望を持って生産を続けることができ、余裕ある備蓄量も確保できるとともに、消費者も高いコメに悩まなくて済み、安曇野の田園景観も保たれると考える。米の価格高騰の原因、今後の対策について見解は。 2 安曇野市では耕作面積は大きく変わっていないが、法人や認定農業者、個人農家などの経営体数が2020年までの10年間で3分の2に減少しているため、1経営体当たりの平均耕作面積は大きく増加している。そして、経営体の経営規模の拡大意向は、どの経営体でも半数が現状維持で、法人や認定農業者がほとんどである。今後も特に経営体数の急激な減少や農業をやめたい法人もある中で、耕作放棄地を増やさないためには、現状では経営規模の拡大は法人や認定農業者が担うことになる。第3次安曇野市農業・農村振興基本計画では、「農地が集積され活用されてきたものの、今後は、担い手のキャパシティを越えた農地が空いてくる可能性があり、計画的な対応が求められる」と危機的な状況を予想している。 (1) 危機的な状況に対する認識は。 (2) 市内では、畦草が刈られず景観が損なわれる事態が急激に進み、個人農家の減少で農村は崩壊過程にある。危機回避の対策とその効果、課題は。 (3) 特別栽培米など米の安曇野ブランドの販売状況と課題は。			

提出順	13	発言順	12	令和 7 年 6 月 4 日
				(午前・午後 9 時 34 分受領)

(2 枚中No.2)

2025年 6月 4日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 白 井 泰 彦

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	保育・幼児教育の充実に向けて		
質問の要旨(具体的に記載してください) 1 市立認定こども園と幼稚園の今年度のクラス担任のうち正規職員と会計年度任用職員のそれぞれの人数、また全クラス数とそのうちクラス担任が正規職員のクラス数と会計年度職員のクラス数、さらに 5 年前の各人数およびクラス数を伺う。 2 安曇野市の第 1 次教育振興基本計画、こども計画および第3次子ども・子育て支援事業計画では、いずれも「教育・保育」の目標、施策に「保育士・幼稚園教諭の専門性の向上。保育士の処遇改善」が挙げられている。このために最も優先すべきことは、会計年度任用職員の正規職員化であり、全産業平均と比べて低い賃金の引き上げであり、配置基準の引き上げである。保育士不足を解消するためにも、計画的な会計年度任用職員の正規職員化、賃上げ、配置基準の引き上げをすべきではないか。 3 堀金認定こども園などで、例年年度当初の保育ボランティアを受け入れている。その目的と効果を伺う。 4 保育ボランティアのうち、子どもの安全の見守りや生活ルールの定着など、担任保育士の目が行き届かない子どもへの支援において果たしている役割をどう考えているか。 5 保育ボランティアに代わる保育士や支援員をきちんと位置付けるべきではないか。			

提出順	9	発言順	13	令和 7 年 6 月 2 日
				午前・午後 10 時 50 分受領

(2枚中No.1)

令和7年6月2日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和7年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	選択と集中が問われる安曇野市政 ～公共施設再配置と財政の展望～		
質問の要旨（具体的に記載してください） 合併特例債事業が令和7年度末で終了となる。市は発行限度額494億7800万円まで活用し、市庁舎、総合体育館、クリーンセンターなどの大規模施設、更に旧町村ごとの交流学习センターなど様々な公共施設を整備してきた。限度額まで発行して整備してきたことが、市の公共施設再配置計画や財政運営にどのような影響を及ぼすのか質問する。 果たして、財政の現状を踏まえた上で、これからの安曇野市はどのような市政運営を選び取っていかなければならないのか。 1. 公共施設再配置計画の進捗状況について ・再配置計画は当初の予定通り進んでいるのか。進んでいない場合は、その主な要因は何か。 ・教育施設など、縮減が難しい分野における再配置の進捗状況はどうか。また、それに対する具体的な方針や計画はあるのか。 ・こども園、幼稚園の統廃合を行わず、明北小学校のような小規模校も存続している理由は何か。それらの施設整備に関する基本的な考え方を問う。			

提出順	9	発言順	13	令和 7 年 6 月 2 日
				午前・午後 10 時 50 分受領

(2枚中No.2)

令和 7 年 6 月 2 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☒ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☒ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☒ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	選択と集中が問われる安曇野市政 ～公共施設再配置と財政の展望～		
2, 財政的観点から、今後どのような市政運営をしていかなければならないか。 ・合併特例債を限度額まで発行したことにより、将来の公債費はどのように推移するのか。 ・基金残高の現状と将来の見通しから見て、市の財政運営にはどのような課題があると考えるか。 ・今後の公共施設の再配置（新規整備、更新、統廃合）の見通しは。とりわけ教育施設の削減計画を視野に入れる必要があるのではないか。 ・財政的制約が続く中で、ソフト事業（福祉、子育て、文化など）への影響は避けられるのか。 ・将来の歳出ニーズに応えるためには、歳入の確保も不可欠である。市として、歳入を増やすための具体的な戦略や取り組みはあるのか。 ・財政的観点からの今後の市政運営。市民へのメッセージを。			

提出順	15	発言順	14	令和 7 年 6 月 4 日
				午前・午後 10 時 55 分受領

(3 枚中 № 1)

令和 7 年 6 月 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員

林

孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 ■教育長 □他 () 担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 ■福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 ■都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ■教育部 □他 ()		
質問事項	子ども・子育て支援の強化について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 子ども・子育て支援の強化の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 こども計画、子ども・子育て支援事業計画、教育振興基本計画に基づき実効性のある施策を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 児童クラブと分室での受け入れ拡大と祖父母がいる場合も対象化を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 4 市内の児童遊園や公園の遊具の適切な管理とインクルーシブ遊具の設置を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 5 障害児通所支援の強化を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 6 医療的ケア児への支援の強化を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	15	発言順	14	令和7年6月4日
				午前・午後 10時55分受領

(3枚中№2)

令和7年6月4日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員

林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和7年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 ■福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他 ()		
質問事項	障がい者への支援の強化について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 1 障がい者への支援の強化の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 手話言語条例の策定を見据えた聴覚障がい者への支援内容の充実を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。 3 福祉医療費給付事業の向上と精神障がい者の入院補助を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうでしょうか。			

提出順	15	発言順	14	令和 7 年 6 月 4 日
				午前・午後 10 時 55 分受領

(3 枚中 № 3)

令和 7 年 6 月 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員

林 孝 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	■一問一答 □一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	■市 長 □副市長 □教育長 □他 ()		
	担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 ■福祉部 □保健医療部 □農林部 □商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他 ()		
質問事項	高齢者支援の強化について		
質問の要旨 (具体的に記載してください) 1 高齢者支援の強化の目標と取り組みはどうでしょうか。 2 フレイル予防支援、サロン活動支援、学びの場の創造、豊科老人福祉センターを含む 高齢者福祉関連施設などの整備を要望しますが、現状と今後の取り組みはどうしょう か。			

提出順	8	発言順	15	令和 7 年 5 月 30 日
				午前・午後 2 時 05 分受領

(4 枚中No. 1)

令和 7 年 5 月 3 0 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 0 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 ()		
	担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☒ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☒ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	自転車等の放置防止について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 自転車等の放置防止について、以下の質問をする。 ・ 放置自転車の現状と課題について ・ 自転車の 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進について ・ 景観と調和した駐輪場整備による放置自転車の抑止について ・ 自転車等の放置防止に関する条例制定について ・ 「みんなが嬉しくなる駅前整備」のグランドデザインについて			

提出順	8	発言順	15	令和 7 年 5 月 30 日
				午前・ 午 後 2 時 05 分受領

(4 枚中No. 2)

令和 7 年 5 月 3 0 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 0 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	「フードリボンプロジェクト」の導入について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

子どもの貧困対策について、以下の質問をする。

- ・子どもの貧困対策の現状と課題は
- ・「フードリボンプロジェクト」の導入について

提出順	8	発言順	15	令和 7 年 5 月 30 日
				午前・午後 2 時 05 分受領

(4 枚中No. 3)

令和 7 年 5 月 3 0 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 0 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☒ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	除雪と融雪業務について		
質問の要旨（具体的に記載してください） 除雪と融雪業務について、以下の質問をする。 ・ 除雪・融雪業務の現状と課題について ・ 除雪・融雪体制の担い手確保について			

提出順	8	発言順	15	令和 7 年 5 月 30 日
				午前・午後 2 時 15 分受領

(4 枚中No.4)

令和 7 年 5 月 3 0 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問 時間	2 0 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☒ 市 長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☐ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	君という このまちが好きだから 10月1日は 安曇野の日		
質問の要旨（具体的に記載してください） より地域に愛される街になることを願って10月1日を「安曇野の日」として記念日制定することについて、以下の質問をする。 ・合併20周年を契機に、安曇野市民が郷土への愛着を育み、安曇野の魅力を内外に発信する象徴として、合併記念日である10月1日を「安曇野の日」として制定するための研究と具体的な検討に着手できないか？			

提出順	16	発言順	16	令和 7 年 6 月 4 日
				午前 午後 11 時 3 分受領

(/ 枚中No. /)

令和 7 年 6 月 4 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 小林 純子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	☒ 一問一答 ☐ 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☐ 市長 ☐ 副市長 ☐ 教育長 ☐ 他 () 担当部長 ☐ 総務部 ☐ 政策部 ☐ 市民生活部 ☒ 福祉部 ☐ 保健医療部 ☐ 農林部 ☐ 商工観光スポーツ部 ☐ 都市建設部 ☐ 危機管理監 ☐ 上下水道部 ☐ 教育部 ☐ 他 ()		
質問事項	生活保護者数が減り続ける安曇野市 生活保護制度の運用に課題はないか		
質問の要旨（具体的に記載してください） 安曇野市の生活保護率はここ十数年間減少し続けている。生活保護情報グループの調査による「生活保護率増減マップ」によると、2012 年～2021 年の 10 年間ににおける、本市の生活保護者数の増減率はマイナス 40.3%。ちなみに、安曇野市における生活保護者数のピークであった 2013 年から 2025 年 1 月までのデータで計算すると、増減率はさらにマイナスとなっている。 本市の生活保護者数が減少に転じた理由としては、福祉部長より「公共職業安定所やハローワーク等と連携して継続した就労支援を行ってきた結果であり、2015 年度からは「まいさば安曇野」を設置して、相談支援体制が整備されたことも要因ではないか」との答弁があったが、生活困窮者自立支援法による「生活就労支援センター『まいさば』制度」は全国で取り組まれているので、それが本市の生活保護者の減少に貢献したとは言い切れないのではないかと考える。 本市において生活保護者が減少してきた背景に、何か課題や問題がありはしないか、生活保護行政のあり方について検証する必要があると考え、以下に質問する。 1、 減少率が 40%を超えた自治体は全国の 9 府県の 12 市区のみで、ここに安曇野市も入っているが、これをどう受け止め評価しているか。 2、 厚労省では「保護の実施機関における生活保護業務の実施方針」の策定をするようにと指導しているが、安曇野市では策定しているか。 3、 減少率が 40%を超えていることに、安曇野市の生活保護制度の運用上の課題があると考えられるが、どうか。			